

SSKR

2023.2・3.No.412

障害児を普通学校へ

Japan Alliance for Inclusive Education

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-8-7 楽多ビル3F

<http://www.zenkokuren.com>

郵便振替口座 00180-0-73366 年会費4千円



【障害のある子の就学・入級など相談受付中！】

TEL 03-5313-7832、FAX 03-5313-8052

メール info@zenkokuren.com

電話の時間は
卷末の事務局カレ
ンダーを参照

二〇二三年二月七日発行 SSKR通巻第九七〇五号「障害児を普通学校へ」
一九九二年四月一七日第三種郵便物認可（毎月三回七の日発行）
No.412

全国連が求めた内容が反映されている国連勧告の実施を！

2022年8月、日本に対する初めての障害者権利委員会の審査がジュネーブで行われました。

全国連は権利委員会にパラレルレポートを出し、ジュネーブに派遣団を送り権利委員会に日本の分離教育の実態を訴えました。9月9日に出された勧告には、全国連が求めた内容が入っています。ところが、勧告が出されたすぐの9月13日に「多様な学びの場において行われる特別支援教育を中止することは考えておりません」と文科大臣の発言がありました。全国連には、文科大臣発言に対する怒りの声がよせられました。国連勧告実施・インクルーシブ教育実現ネットワーク準備会に参加し、要請行動や院内集会で「国連勧告を受け止めよ」と要求しました。

2023年の運動方針（案）は、国連勧告を機に「障害児を普通学校へ」をさらに広めていこうと検討を重ねました。「多様な学びの場」での「適切な教育」が乳幼児期からの相談で勧められ、地域の学校への就学が閉ざされ分離教育が強化されています。また社会のデジタル化に対応した運動の在り方も検討課題です。

こうした状況の中での、文科省交渉と総会のお知らせです。
この2、3年のコロナ禍で、文科省交渉や総会への参加の呼びかけが遠慮がちになりました。今年は多くの皆さんの参加を呼びかけます。総会では、顔を合わせ、声を聞き、意見を交わし、国連勧告を実のあるものにしていきましょう。
皆さんのご参加を願っています。詳細はチラシをご覧ください。

文科省交渉・世話人会	3月17日（金）	参議院議員会館
13時 参議院議員会館ロビーに集合 通行証配付	13時15分開場	文科省交渉
交渉終了後～17時半 世話人会		
総会・学習会 3月18日（土）江戸川タワーホール船堀		
10時～12時半 総会	13時半～16時 学習会	